



旧九鬼家住宅の夏のしつらえ

涼しさの工夫

令和6年6月22日(土)～9月1日(日)

南側の庭に木を植えて、北側は日向になるようにすると、南北で温度差ができ、気圧の差で自然と室に風が流れ涼しくなります。

九鬼家の設計は、この仕掛けが取り入れられ、南の前栽から北の窓へ風が流れます。

東西にも大きく開口部がとられて「夏を旨とする」日本の建築様式です。

エアコンのない時代、涼しく夏を乗り切る工夫がありました。十分に豊かな暮らしがありました。

緑を活用する 庭の木々 朝顔 水辺の緑
睡蓮鉢 吊り忍

水で冷やす 井戸水 打ち水 水盤
足水 金魚鉢 手水鉢

光を遮る すだれ よしず すだれ屏風
縁側 深い軒 ベランダ

風をおくる うちわ 扇風機 窓の開放
土間と吹き抜け

音で涼をとる 風鈴 物売りの声 虫の声
流水の音

眠る 蚊帳 籐枕 蚊遣り
麻布団 寝ゴザ 昼寝

涼味 かき氷 西瓜 麦茶 冷しあめ
夏蜜柑 そうめん 丁稚羊羹

暮らし 行水 夕涼み 夏祭り・夜店
浴衣 水泳 畳干し

兵庫県指定重要有形文化財

三田市旧九鬼家住宅資料館

開館時間 午前10時～午後4時

月曜日休館(祝日の場合は翌日休)

〒669-1532 三田市屋敷町7-33

TEL・FAX 079-563-5587(ふるさと学習館)

開館日

下記の季節開館日と

土曜日、日曜日、祝日

春季 3月1日～4月6日

夏季 7月20日～8月31日

秋季 11月1日～11月30日

冬季 12月25日～翌年1月31日

(12月28日～1月4日休館)